

たぬきさん大当り (1967)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1967/03/19

【解説】

東映動画（現・東映アニメーション）が海外輸出を構想して作った、動物を擬人化した短編アニメ映画。

目下、失業中のたぬきさん。頑張っって働こうとするが、生来の気の弱さもあってうまくいかない。そんなたぬきさんは、大昔は人間を化かしていた先祖たちのたくましさ思いを馳せた。やがて彼が気がついた時には、目の前の会場で「マンボ・コンテスト」が開かれていた。そこで優勝すれば、大金がもらえるというが……。

構成と演出の担当は、1960年頃に来日し、東映や第二東映のアクション映画にも端役で出演したアメリカの映画青年ジョージ・M・リード（テレビ番組『アラーの使者』の主題歌作曲者でもある）。海外市場を狙うためリードを主力スタッフに据えた本作だが、日本文化へのカルチャーギャップが大きく、かなり珍妙な仕上がりになっている。そのため作品そのものは1960年前後に完成したものの、1967年の『ジャックと魔法使い』の併映まで公開はオクラ入りすることとなった。

【クレジット】

演出 ジョージ・M・リード
熊川正雄
企画 山本早苗
構成 ジョージ・M・リード
撮影 佐倉紀行
音楽 服部公一
声の出演 富士山竜
沢彰謙
轟謙二
福知悟郎
山本緑
田中知子
三升家小勝 [七代目]